

審査員



櫻井 亮太郎（審査委員長）株式会社ライフブリッジ 代表取締役

仙台市出身。英国リッチモンド大学を卒業し、10年間の海外生活を経験。帰国後、外資系銀行や証券会社でキャリアを積み、故郷仙台にて株式会社ライフブリッジを設立。全国でインバウンド人材育成に特化した研修・講演を行う傍ら、YouTubeチャンネル「Abroad in Japan（登録者数15.7万人*）」を開設し、数多くの観光プロモーションに携わっている。（*2024年1月時点）



えなこ クールジャパン広報大使、コスプレイヤー

クールジャパン広報大使も務める、コスプレイヤーのえなこです。「コスプレ」というジャンルは、まだ文化としては新しいものではございますが、既に海外のファンの方も多く、今後のクールジャパンの活動としても注目して頂けるジャンルになると思っています。この度は皆様のご投稿で、日本の沢山の素敵な景色や、今まで知らなかった日本の良い所を知る事が出来、とても嬉しかったです。素敵な景色がある日本をアピール出来るお写真を見て、世界中の方が足を運んで下さると良いなと思いながら、審査員を務めさせて頂きました。



東谷 彰子

ORIGINAL Inc. 取締役副社長／タイムアウト東京副代表／OPEN TOKYO編集長

幼少期はマニラで、中学高校はバンコクで過ごす。1996年に帰国し、早稲田大学教育学部英語英文学科に入学。卒業後はTOKYO FMに入社。1年間の秘書部勤務を経て、ディレクターとして多様なジャンルの番組制作を担当。2010年1月、ORIGINAL Inc.入社。タイムアウト東京コンテンツディレクターとして、取材、執筆、編集、企画営業、PRなど幅広い分野で活躍。国内外にアーティストから学者、スポーツ選手まで幅広いグローバルなネットワークを持つ。企業や省庁、自治体向けの高品質な多言語対応は高い評価を得ている。



毛 丹青 神戸国際大学 教授

中国北京生まれ。作家。神戸国際大学教授。中国社会科学院哲学研究所助手を経て、三重大学に留学。商社勤務などを経て執筆活動を行う。日本文化を紹介する雑誌『知日』を北京で創刊後、留学生たちが描いた日本の姿をまとめた雑誌『在日本』を上海で創刊。村上春樹や又吉直樹の小説などを多数翻訳。著書に『にっぽん虫の眼紀行』（文春文庫）などがある。

BEST

MysticWonderland

 peggytang.photo
(Australia)

作品紹介

台風後の霧の中的那智の滝と青岸渡寺は、
驚異の自然と文化の両方を捉えています。
一段の滝としての落差は日本一の高さを
誇り、133mです。



和歌山県東牟婁郡

審査員コメント



櫻井 亮太郎

「これぞ日本」という見事な景色と構図。那智の滝までのアクセスは決して良いものではないが、その不便さを乗り越えてもここを訪れたくなる一枚。緑と赤のコントラスト、靄が作り出す神秘的な世界観は、この写真を通して多くの人々を魅了することでしょう。



えなこ

お写真に一瞬で引き込まれる幻想的な透明感があり、ずっと見ていられるような魅力を感じました。



東谷 彰子

人が造った塔と自然のバランスがよいです。霧がかった様子がドリーミーでもあり、撮影されたタイミングがよかったと思います。



毛 丹青

唯一の光源である太陽が立派な滝とその周辺を多彩に染め込み、そして照らし出してゆく瞬間を見事に捉えた一枚だ。

EXCELLENT

Autumn colours in Zuishin-In Temple

 cloudlands_journal
(United Kingdom)

作品紹介

随心院の美しいもみじを眺めながら、静かな一時を楽しむ父と息子。



 京都府京都市

審査員コメント

櫻井 亮太郎



「日本の紅葉」を求めて日本を訪れた外国人の感情を上手に表している一枚。この寺まで子供を抱っこして歩いてきたであろう父親の肩からは、心地よい疲労感と目の前に広がる赤い世界に言葉を失っている表情が、まだ歩き始めたばかりであろう子供からは笑顔が、顔が見えないにもかかわらず伝わってくる。太い柱はまるで額。絵画のように見えるのも良かった。

えなこ



優しい日差しの中に映る秋の紅葉と、安らぐような印象と、四季によって様々な変化があるという、日本の良い所が切り取られた素敵な1枚だと思いました。

東谷 彰子

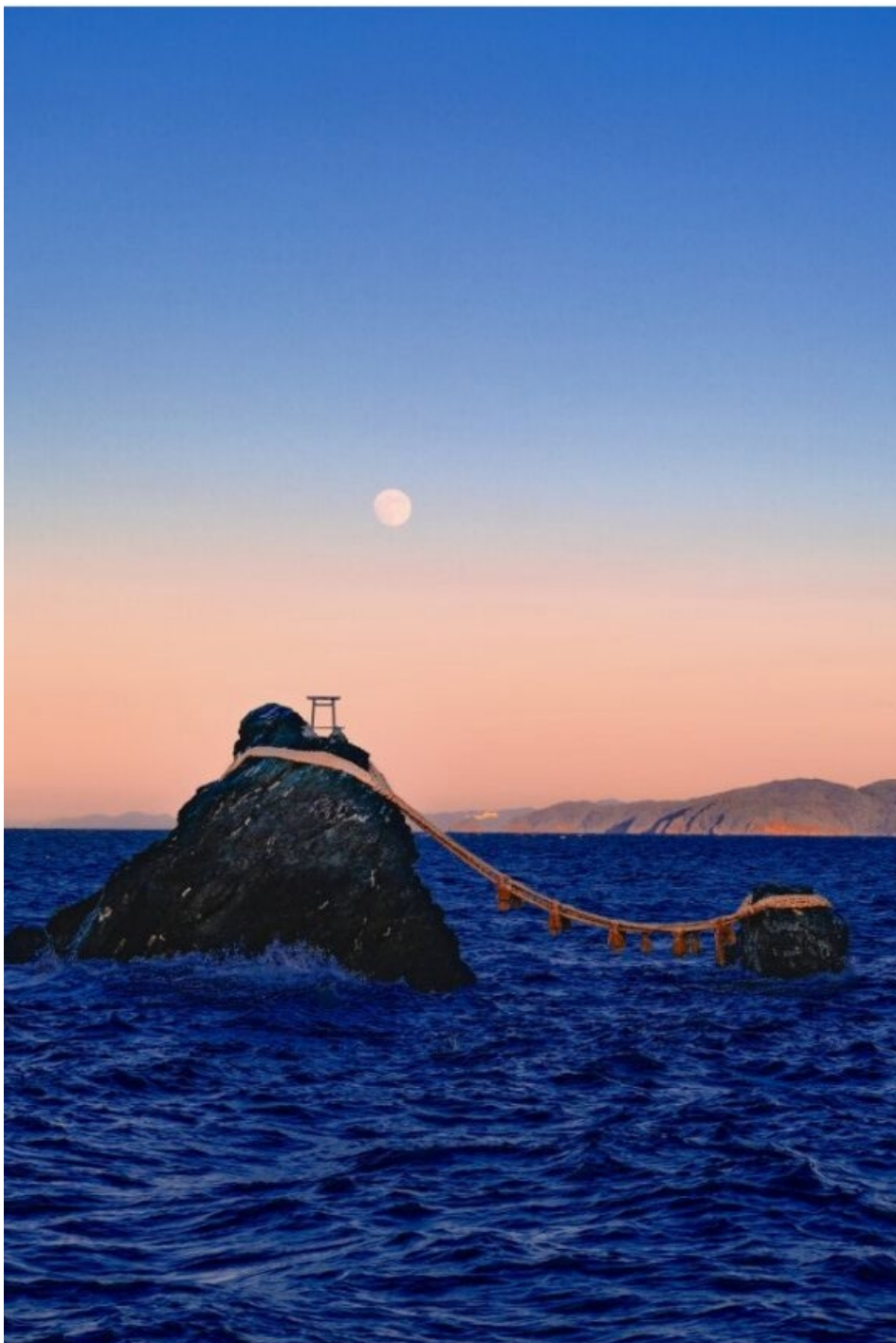


登場人物のコントラストがとてもよいです。お寺と紅葉は海外に知られる日本の要素で、同じように写真を撮りたい、行ってみたいと思わせてくれる一枚だと思います。

毛 丹青



絵の具で塗ったかのような美しい紅葉、そして老幼のコラボレーション。春も過ぎ夏も過ぎ、山そのものが色絵錦の陶器のような秋になり、日本の四季彩豊かさを伝えてくれた。



Full moon over Meoto-Iwa

 bixentesan
(France)

作品介绍

夫婦岩の上で、夕焼けと月が昇る。

 三重県伊勢市

審査員コメント



櫻井 亮太郎

海に浮かぶ大きな岩と小さな岩、そしてそれを繋ぐ一本の縄。四方を海に囲まれながらも、月に照らされお互いを支える夫婦の姿は儚くも美しい。深い青といくつもの層になっている空のグラデーションが印象的なコントラストがミステリアスな世界観を演出しており、写真の中に引き込まれそうになる。



えなこ

メオト・イワというものをこちらの作品で初めて知りました。お写真を見てみると、夫婦の関係を表すのはこの部分かな？と、その由来なども想像する事が出来ました。



東谷 彰子

海外の方が日本に来る前に、日本はこういう場所であると想像している要素の一つが被写体となっています。
色味が美しく、写真を見る人の気持ちを和らげてくれるような一枚だと思います。



毛 丹青

かつて三重県に住んでいたこともあり親しみを感じた。夫婦やカップルなど恋愛の象徴とされている縁結びのシンボルとして知られているが、実は地元の普通の暮らしの中に溶け込んでいたイメージもある。そのような雰囲気を与えた一枚だ。

GOOD



Holy Fire

 photobagabondo
(Germany)

作品紹介

火渡り祭り- 毎年3月の第2日曜日に寺の行事として火渡り祭りが開催されます。この行事は山伏と呼ばれる僧侶による伝統的な修行のひとつです。祭りでは家族や自分自身の安全、交通事故防止などを祈願します。その後、山伏は神聖な火の上を裸足で歩きます。このイベントの主なハイライトは、僧侶たちが唱えながら炎の中を歩く様子を見ることです。

 東京都八王子市

櫻井 亮太郎



炎と煙が舞い上がる中、一心不乱に舞う山伏。その険しい表情からは強い祈りを感じる。多くの宗教的儀式からはその国や地域の「願い」を垣間みることができるが、その願いがどのようなものなのか、実際にこの祭りを訪れ深く知ってみたいくなる一枚。



Tunnel of Light

 [audrey_injapan](#)
(France)

作品介绍

新潟の越後妻有にある
素晴らしいアート。

 新潟県十日町市

毛 丹青



トンネルの出口が光の世界と影の世界との二つにくっきり分かれるが、なぜかその一体感がいっそう強まった気もする。あたかも光と影が澄み通った水のように揺れ走るようだ。



A Gateway to Nature

 sayafphotography
(United States of America)

作品紹介

佐渡の大野亀に一基の鳥居が立っています。それはあなたを立ち止まらせ、この景観に感動することでしょう。

 新潟県佐渡市



毛 丹青

山野を埋め尽くしたかのような緑には、精霊が生きているかもしれない。それは日本文化の象徴のひとつである鳥居の存在が確かにあったから、大小関係なくその昔から延々と語り継がれているようだ。素敵一枚だ。



The gate to the tranquility

 official_ayazt
(Indonesia)

作品介绍

料亭のシンプルで伝統的な門構えが、紅葉を背景にして絵のように美しい。この景色を見たら誰もがシャッターを押さずにはられないでしょう。

 佐賀県西松浦郡



東谷 彰子

とても静かな印象で、季節を大切に過ごす日本人の様子が垣間見られる一枚だと思います。



The Mountain's Secret

 mulletsensei
(Australia)

作品紹介

京都の伏見稲荷大社を通るメインの小道から離れたところにあるこの静かな敷地は、日本で最も有名な場所の貴重な側面を探索したい人にぴったりです。観光客や参拝者の混雑から離れ、深い森と苔むした壁に囲まれ、山の自然との一体感を実感できます。これは日本の魅力を見つけない旅行者にとって、あまり行かれていない道沿いに宝石があることを教えてください。

 京都府京都市



えなこ

日本には神話や妖怪の話など、様々な伝承などがありますが、そのような不思議なお話の中に登場する異空間につながるような、神秘的なお写真でした。



Night walk in Osaka

 bixentesan
(France)

作品介绍

大阪の中心部を夜の散歩。

 大阪府大阪市



毛 丹青

目の前に広がる街の夜景を水平感覚で眺めていると、建物も看板も変形的な鋳型に流し込まれたドロドロした光のようだ。幻想的で雨に濡れて妖しく反射している地面も、大阪の独特な煌びやかさになっている。



La beauté dans l'éphémère (儚い中にある美しさ)

 aniday_anitime
(Canada)

作品紹介

「花は瞬く間に咲いて散る。ピンク色の空の下、お散歩はいかがですか？」
桜は毎年春、短い期間ですが息を呑むような美しさで私たちを楽しませてくれます。ここ福島では、春の花々と共にその見事な景色を楽しむことができます。
一休みして、心を癒してもらいましょう。

 福島県福島市

えなこ



桜の木とお花という日本の素敵なものがあり、春と被写体の方の柔らかな雰囲気も伝わってきて、海外の方もこのお写真を見て、日本の春を体感したいと思うのではないかな？と思いました。

Snow monster

 audrey_injapan
(France)

作品介绍

小さくてかわいい街、山形の蔵王温泉にある素晴らしいスノーモンスター。

 宮城県刈田群

東谷 彰子



白と黒の色のコントラスト、モンスターと人の大きさの比較がとても面白い一枚だと思います。海外にはない日本の雪山ならではの景色で、一度は行ってみたいと思わせてくれます。

Wooden Kappa Children

 theboldbasan
(Canada)

作品紹介

高知県四万十町のハイキングコース沿いでは、美味しい野生のラズベリーや華やかな紅葉、神秘的な木の河童を見ることができます！

 高知県高岡郡

えなこ



河童のような石像達は、苔がむす程長い時間ここで何を見て来たのか。この地域には河童に由来する言い伝えなどがあるのだろうか？と、四万十川に興味を湧きました。

Times Passing

 _wonderlens_
(England)

作品介绍

日本の歴史文化と現代文化の融合。

 東京

毛 丹青



地上の騒がしさが遠のったと思える地下鉄。意外にも静けさとともに、暖かく感じることができた一枚だ。



A Short Break with a view of Fuji-san

 seudeesign
(Turkey)

作品紹介

河口湖駅近くのカフェで撮った写真です。2023年11月に富士地方を訪れました。富士山を見ることは、私の最大の夢の1つでした。日本に来たばかりの頃は、天候のせいで富士山が見えませんでした。駅を降りて少し歩くと、なんとか富士山が見えてきました。その瞬間はワクワクして嬉しかったです。近くに抹茶を売っている小さなカフェを見て、休憩するために立ち寄りました。抹茶ラテを飲んでいると、景色がとても美しいことに気づき、この写真を撮りました。写真を見ていると、ワクワクする気持ちと安らぎを感じます。

 山梨県南都留郡

櫻井 亮太郎



富士山の美しさにうっとりしながら古民家カフェで抹茶ラテを飲む。21世紀の日本での観光スタイルを体現している写真。円形の窓を額に見立て、富士山がまるでアートの様に見える。テーブルに置いてあるメニュー等、情報量が少し多いのでもう少しシンプルしても良いかもしれない。



Ohanami in the Rain: Part 2

- Yoyogi Park.

 ciaraninjapan
(South Africa)

作品紹介

日本の春には、桜の花びらが舞い落ちる様子を見ようと多くの人が集まります。唯一不便なのは、とても混雑しているので、（特に東京では）座って桜餅を食べる場所を見つけるのがやっとなことです。

この問題の解決策は、雨が降っているときに訪問することです。その時なら公園はかなり空いています。また、日本の春には、雨が優しい霧となって降るのでびしょ濡れになる心配は要りません。雨が降るとソメイヨシノの花が淡い白から優しいピンク色に変わり、灰色のムーディーな周囲と幻想的なコントラストを生み出します。

 東京都渋谷区



東谷 彰子

春の静けさと落ち着きを感じられる一枚です。
桜が日本らしく、素敵の一瞬を切り取っていると思います。



Parental guidance on Mount Osore

 [jeremy_leijssen](#)
(Netherlands)

作品紹介

日本で最も神聖な場所の一つとされ、あの世への入り口であると信じられている恐山。
親たちはこの神聖な場所を訪れ、亡くなった子供達の魂が自らの道を見つけ成仏できるよう願い、祈りを捧げます。殆どの人には知られていませんが、訪れる人にとっては非常に重要な場所です。

 青森県むつ市

櫻井 亮太郎



最もあの世に近いと言われている恐山。写真からは青く吸い込まれそうな静けさと平穏を纏った砂浜と、愛する者を失った参拝者が捧げたであろう花束が語る物悲しさを通して日本人が考える死後の世界が透けて見えます。恐山がどんな場所なのかをキャプションでもう少し詳しく説明してあると、多くの人が興味を持ち訪れるだろう。



Cloudy

 Michael.reichmann76

 京都府

櫻井 亮太郎



「昭和レトロ」が上手く表現されておりタイムスリップしたかのような、電線がとても印象的で日本人でなくとも懐かしい気持ちにさせるであろう一枚。この場所がどこなのか調べて、夕暮れ時に散歩に行きたくなった。黒く潰れている部分があるので、少しだけ露出を上げて暮らしぶりのディテールを明瞭に表現できるとより良い作品なると思う。